

中学地理プリント (過去問類似)

世界の気候と文化

名前

得点

/8

問1 スペインや南アフリカ共和国でオレンジの栽培が盛んに行われている理由として、これらの地域に共通する気候の特徴を説明したものを選んでください。 (2026年 栃木公立入試 類似)

1. 夏季に雨が少なく乾燥し、日照時間が長い。
2. 一年を通じて高温多湿であり、降水量が非常に多い。
3. 冬季の寒さが厳しく、常に土壌が凍結している。
4. 季節風 (モンスーン) の影響で、夏に集中的な降雨がある。

問2 乾燥帯の地域で行われている「遊牧」という生活様式において、人々が移動を繰り返しながら家畜を飼育している理由として、最も適切な説明はどれか。 (2026年 大阪公立入試 類似)

1. 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所では不足するため
2. 家畜が病気になるのを防ぐために、常に新しい土地の空気に触れさせるため
3. 大規模な牧場を柵で囲い、効率的に肉や乳製品を輸出するために生産を行うため
4. 森林を焼き払って灰を肥料とし、農地を定期的に変えながら栽培を行うため

問3 降水量が極めて少ない乾燥帯などの地域において、特定の居住地を持たずに水や草を求めて家畜とともに移動しながら飼育を行う生活様式を何と呼びますか。 (2026年 大阪公立入試 類似)

1. 遊牧
2. 放牧
3. プランテーション
4. 定住農業

問4 西岸海洋性気候はヨーロッパ以外の地域にも分布している。オーストラリア南東部など、この気候に該当する地域で見られる主な産業上の特徴はどれか。 (2014年 沖縄公立入試 類似)

1. 適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。
2. 夏の強い日差しと乾燥した気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。
3. 雨の多い熱帯の環境を活かして、天然ゴムや油ヤシのプランテーションが展開されている。
4. 広大な砂漠地帯を開発し、地下水を利用したセンターピボット方式による大規模な小麦栽培が行われている。

問5 中央アジアに位置するウズベキスタンのタシケント付近では、最も暑い月の平均気温が約28度、最も寒い月の平均気温が2度前後となります。降水量の推移を見ると、12月から4月にかけては毎月40mmから60mm程度のまとまった降水がありますが、7月や8月はほぼ0mmという極端な乾燥を示します。このような降水パターンを持つ地域の気候的特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

1. 夏季は亜熱帯高圧帯の影響を受けて極端に乾燥し、冬季から春季にかけて一定の降水が見られる。
2. 赤道低圧帯の影響を一年中受けるため、季節を問わず高温多雨となる。
3. 夏季は海からの湿ったモンスーンの影響で降水量が多くなり、冬季に乾燥する。
4. 最寒月の平均気温がマイナス3度を下回り、夏季にのみわずかな降水がある。

問6 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫公立入試 類似)

1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。
2. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。
3. 季節風 (モンスーン) の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。
4. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。

問7 オーストラリア大陸の中央部から北西部にかけて広範囲に分布し、降水量が少なく砂漠やステップが広がる気候帯はどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)

1. 乾燥帯
2. 熱帯
3. 温帯
4. 寒帯

問8 ある地域の気候を統計で見ると、すべての月で平均気温が25度を上回っており、降水量も年間を通じて非常に多いという特徴があります。このような気候環境に適応した、床を地面から高く持ち上げた伝統的な住居の名称を選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 高床式住居
2. 合掌造り
3. ゲル (パオ)
4. 氷の家 (イグルー)

答え合わせ・解説

問1	答え 1 夏季に雨が少なく乾燥し、日照時間が長い。	オレンジなどの柑橘類やオリーブ、ブドウの栽培には、地中海性気候特有の「乾燥した明るい夏」が適しています。スペインの大部分や、南アフリカ共和国の南西部はこの気候に属しており、強い日差しを利用して果実の糖度を高めることができるため、高品質なオレンジが生産されています。
問2	答え 1 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所では不足するため	乾燥帯は蒸発量が降水量を上回り、植物が育ちにくい環境にあります。一箇所に留まり続けると家畜が周囲のわずかな草を食べ尽くし、飲み水も枯渇してしまうため、限られた資源を求めて広い範囲を移動し続ける必要があります。なお、特定の場所で柵などを用いて飼育する方法は「放牧」と呼ばれ、森林を焼く手法は「焼畑農業」と呼ばれます。
問3	答え 1 遊牧	乾燥帯では農作物の栽培に必要な水分が不足しているため、人々はラクダや羊、ヤギなどの家畜を連れて移動します。この生活様式は、自然環境に合わせて生活拠点を变えることで家畜の餌となる草を絶やさないようにする、厳しい気候に適応した合理的な方法です。
問4	答え 1 適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。	西岸海洋性気候はオーストラリア南東部やニュージーランドなどにも分布しています。これらの地域では、激しい乾燥や極端な寒冷がない安定した気候を活かして、牧草地が維持されやすく、羊や山羊などの家畜の飼育が盛んに行われています。
問5	答え 1 夏季は亜熱帯高圧帯の影響を受けて極端に乾燥し、冬季から春季にかけて一定の降水が見られる。	中央アジアの内陸部は海から遠く離れているため、全体として降水量が少ない乾燥帯（ステップ気候や砂漠気候）に属します。特にタシケント周辺では、夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）に覆われることで空気が乾燥し、雨がほとんど降らなくなります。一方で、冬季から春季にかけては地中海性気候の影響を受け、低気圧や前線の影響で一定の降水がもたらされるのが特徴です。選択肢にある「モンスーンで夏に多雨」は東アジアなどの特徴であり、「最寒月がマイナス3度未満」は冷帯（亜寒帯）の特徴です。
問6	答え 1 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。	問題文に示された「夏季乾燥・冬季湿潤」という特徴は地中海性気候の典型的な雨温図のパターンを指しています。この気候下では、夏に乾燥に強いオリーブや柑橘類などの果樹を育て、比較的雨の多い冬に小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。他の選択肢は、西岸海洋性気候（混合農業）や温暖湿潤気候（稲作）の特徴を述べたものです。
問7	答え 1 乾燥帯	オーストラリア大陸は、沿岸部の一部を除き、内陸部の大部分が雨の少ない気候となっています。この地域では蒸発量が降水量を上回り、砂漠や短い草が生えるステップが広がっているのが特徴です。熱帯は北部、温帯は南東部や南西部の沿岸に見られます。
問8	答え 1 高床式住居	熱帯の熱帯雨林気候など、高温多湿な環境で見られる建築様式です。床を高くすることで、通気性を高めるだけでなく、激しい雨による浸水被害を避けたり、地面からの害虫や野生動物の侵入を防いだりする役割も果たしています。